

特殊な水域の浄化事例

奥利根アメニティーパーク処理水浄化



広域町村し尿処理施設からの処理水を浄化して、蛍の住む水路の水源に使用しています。高度処理のため、木炭水質浄化装置(5連)が稼動しています。

装置の稼動状況

5連施設の全景 左は制御盤



蓋を掛けた完成状況



高速道路PAの処理水浄化

装置の全景



舞鶴PAから出るし尿処理水が周辺の水田に放流されるため、木炭水質浄化装置による高度浄化を行い、水田に与える影響を小さくして放流しています。

神内ファーム21水耕栽培廃液の浄化

神内ファーム21(北海道浦臼郡)という次世代型農業施設があります。

施設の一部に水耕栽培による温室施設があり、栽培に使用した排水を、木炭水質浄化装置にきれいにして放流しています。



水耕栽培温室

装置の全景(手前の施設)



浄化され透明になった温室排水(水深2m)



観賞用水槽



水槽の水交換が半年から一年に一度で十分な透明度を保ちます。